

## 令和3年度第2回北栄町男女共同参画審議会

日 時 令和4年2月1日(火)  
午後7時～8時30分  
場 所 大栄農村環境改善センター大会議室  
※オンラインと現地の併用開催

= 日 程 =

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 研修会

演題：鳥取県における男女共同参画の現状と鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画

講師：鳥取県男女共同参画センター 所長 権田 正直 氏

[研修資料](#)

### 4 議 事

(1) 計画策定に係るアンケートの結果について

[資料1](#) 男女共同参画の現状（男女共同参画意識調査より）

[資料2](#) 男女参画意識調査結果（速報）

(2) 第4次北栄町男女共同参画基本計画の策定について

[資料3](#) 計画の体系図（案）

### 5 その他

次回審議会開催日程：

### 6 閉 会

《資 料》

- ・ [研修資料](#) 鳥取県における男女共同参画の現状と鳥取県性にかかわらず誰もが共同参画できる社会づくり計画
- ・ [資料1](#) 男女参画意識調査結果（速報）
- ・ [資料2](#) 町民アンケート結果
- ・ [資料3](#) 計画の体系図（案）

## 北栄町男女共同参画審議会 委員名簿

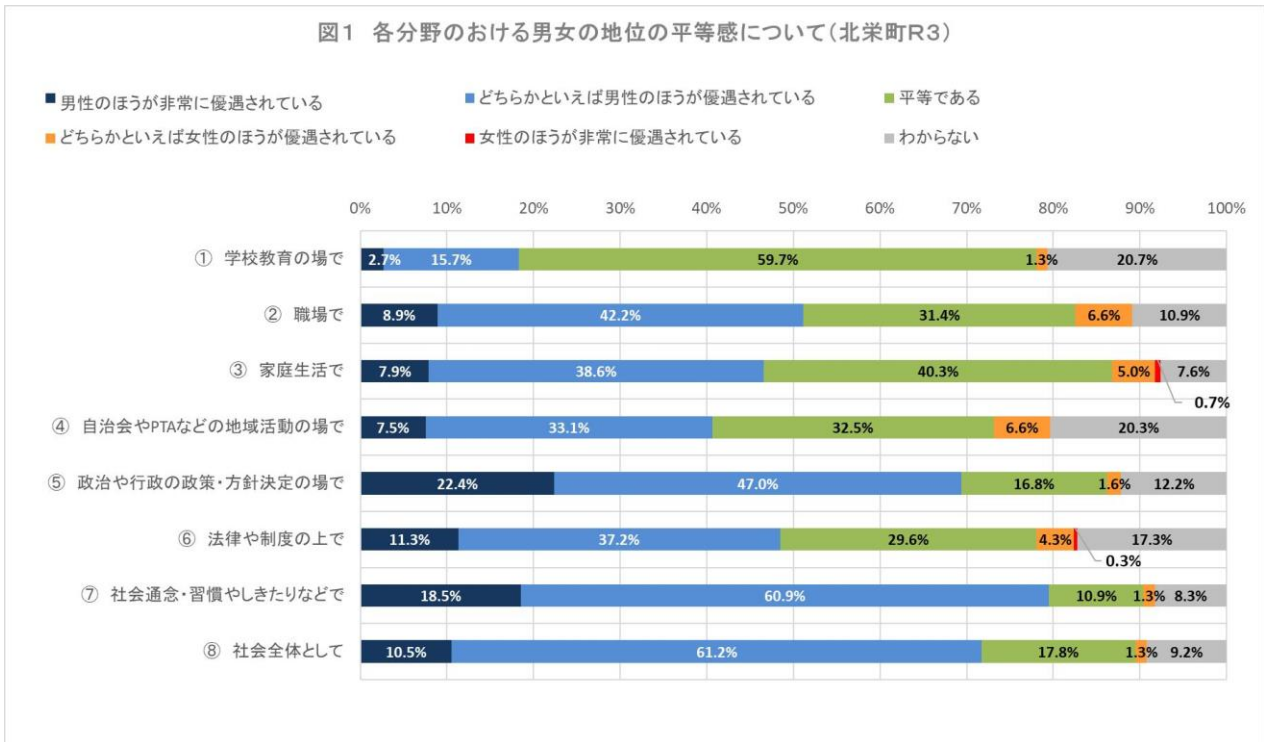
【委嘱期間】 令和3年3月27日～令和5年3月26日

会長・副会長	所 属	氏 名 (敬称略)
	鳥取県男女共同参画センター	権田 正直
	北栄町自治会長会	池本 博史
	北栄町商工会	福井 暖
会 長	北栄町女性団体連絡協議会	杉上 潤子
副会長	北栄町男女共同参画推進会議	大西 孝弘
	人権擁護委員	竹原 光余
	北条中学校PTA	石原 聖治
	大栄小学校PTA	永見 直樹
	北条こども園PTA	岡崎 由紀
	公募	濱本 武代

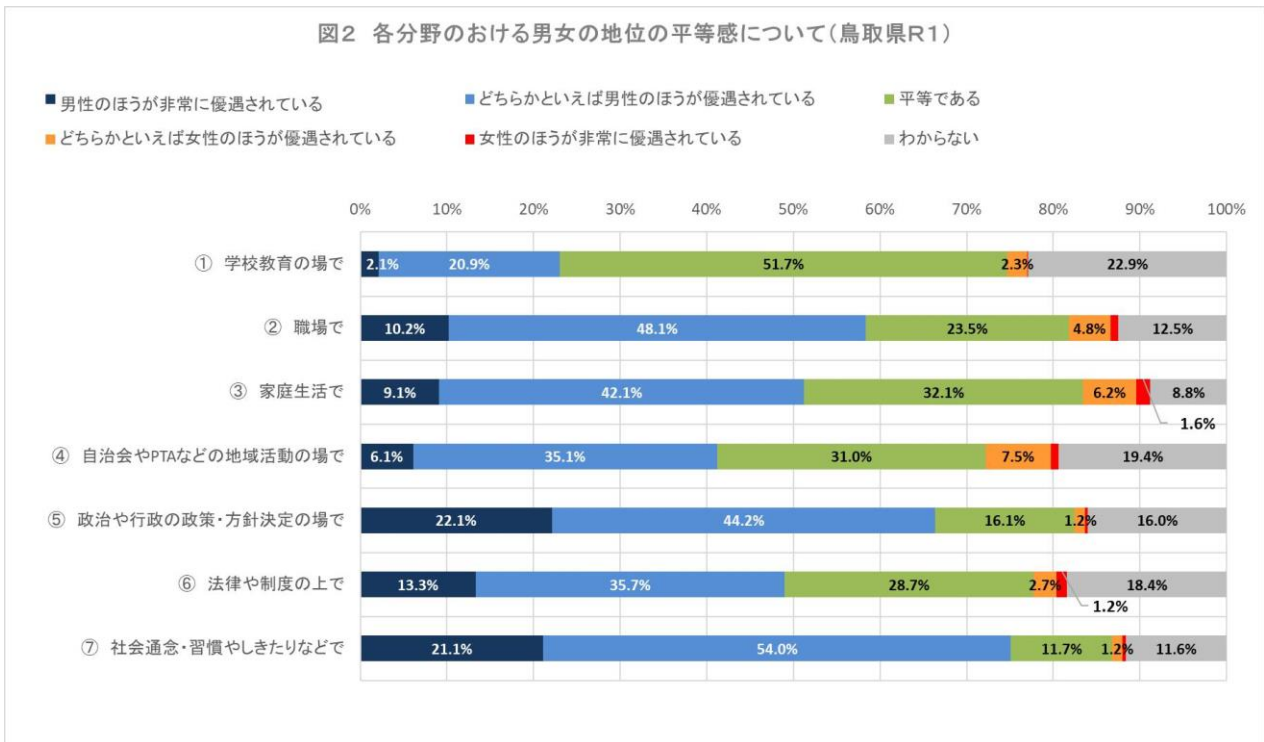
事 務 局	企画財政課 課長	小澤 靖
	企画財政課政策企画室 室長	藤友 理佳子

## 男女共同参画の現状（男女共同参画意識調査より）

■男女の地位の平等意識が最も高いのは「学校教育」の場。  
 「学校教育」以外の分野では、「男性優遇」の回答割合が高くなっている。

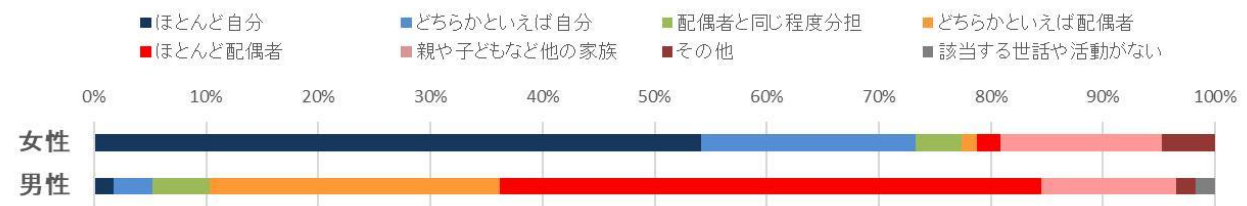


（参考）鳥取県の状況

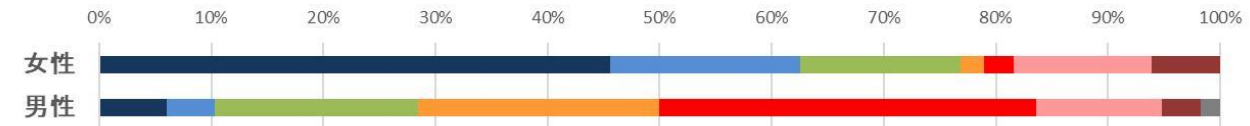


■家庭の仕事の分担を見ると、「地域活動」を除き、家庭における仕事の大半は女性が担っている。

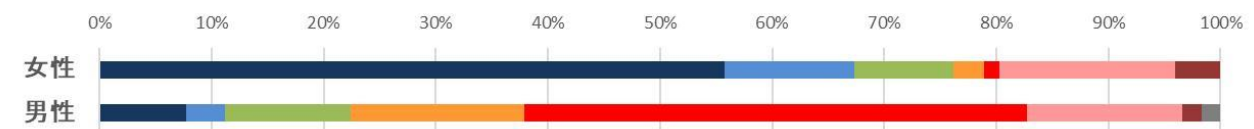
① 食事のしたく



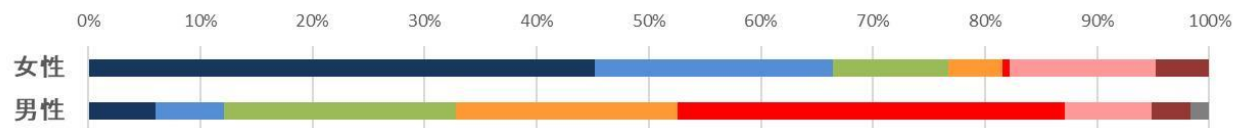
② 食事の片づけ



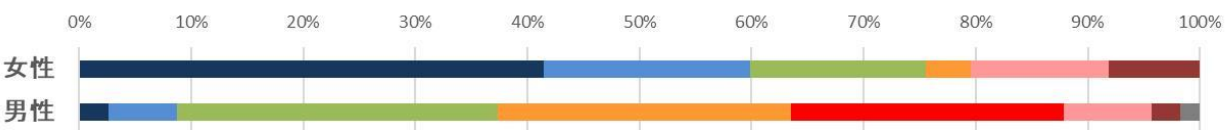
③ 洗濯



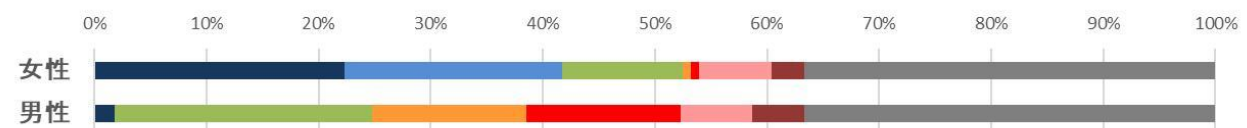
④ 掃除



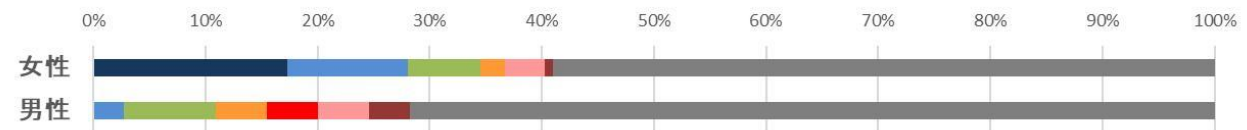
⑤ 日常の買い物



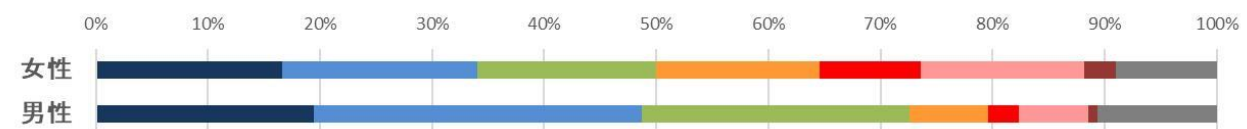
⑥ 子どもの世話



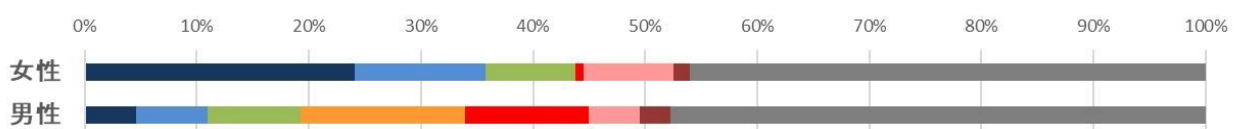
⑦ 介護の必要な高齢者・病人の世話



⑧ 地域の活動、自治会やPTA



⑨ 子どもの学校の活動・行事



## 男女共同参画意識調査結果（速報）

## ○調査の概要

## 1 調査目的

男女共同参画に関する町民の意識、意見等を把握し、第4次北栄町男女共同参画基本計画を策定するための基礎資料とします。

## 2 調査設計

(1) 調査対象 18歳以上の町民

(2) 調査規模 町民900人（男女450人ずつ）を住民基本台帳より無作為抽出

(3) 調査方法 郵送配布・郵送またはインターネット回収

(4) 調査項目

- 1 男女平等について
- 2 家庭生活について
- 3 就労・働き方について
- 4 男女間における暴力について
- 5 地域活動について
- 6 防災について
- 7 今後の課題と取組方策について
- 8 男女共同参画に関する意見（記述）

3 実施時期 令和3年12月

4 回収結果 回収数 306人（男性133人、女性168人、答えたくない、わからない5人）  
回収率 34.0%（男性29.6%、女性37.3%）

（前回） 回収数 305人（男性126人、女性175人、無回答4人）  
回収率 33.9%（男性28.0%、女性38.9%）

## ○集計結果

### 1 回答者の属性

#### (1) 性別

男性	133人 (43.5%)	(前回)	男性	126人 (41.3%)
女性	168人 (54.9%)		女性	175人 (57.4%)
答えたくない、わからない	5人 (1.6%)		無回答	4人 (1.3%)

#### (2) 年齢

18～29歳	31人 (10.1%)	(前回)	18～29歳	23人 (7.5%)
30～39歳	41人 (13.4%)		30～39歳	32人 (10.5%)
40～49歳	47人 (15.4%)		40～49歳	52人 (17.0%)
50～59歳	57人 (18.6%)		50～59歳	59人 (19.3%)
60～69歳	70人 (22.9%)		60～69歳	70人 (23.0%)
70歳以上	60人 (19.6%)		70歳以上	67人 (22.0%)
無回答	0人 (0.0%)		無回答	2人 (0.7%)

#### (3) 世帯構成

単身世帯	22人 (7.2%)	(前回)	単身世帯	18人 (5.9%)
一世代世帯	61人 (19.9%)		一世代世帯	49人 (16.1%)
二世帯世帯	140人 (45.8%)		二世帯世帯	140人 (45.9%)
三世帯世帯	63人 (20.6%)		三世帯世帯	86人 (28.2%)
その他の世帯	20人 (6.5%)		その他の世帯	9人 (3.0%)
無回答	0人 (0.0%)		無回答	3人 (1.0%)

### 2 設問ごとの集計結果

#### 〈結果の見方〉

- ・回答の構成比は、各設問の回答者数（合計—無回答）を基数とした百分率（%）で表示します。
- ・百分率は小数第二位を四捨五入してあるため、比率の合計が100%にならないことがあります。
- ・総計には性別無回答を含むため、男女別の合計と総計が一致しません。

# 1 男女平等について

問1 次のような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

①～⑧の項目それぞれについて、あてはまるものを選んでください。

(前回)  
H28

## ① 学校教育の場で

選択項目	女性		男性		総計		総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
男性のほうが非常に優遇されている	4	2.4%	3	2.3%	8	2.7%	2.0%
どちらかといえば男性のほうに優遇されている	30	18.2%	16	12.3%	47	15.7%	5.1%
平等である	95	57.6%	83	63.8%	179	59.7%	72.8%
どちらかといえば女性のほうに優遇されている	2	1.2%	1	0.8%	4	1.3%	2.4%
女性のほうに非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.7%
わからない	34	20.6%	27	20.8%	62	20.7%	17.0%
無回答	3	-	3	-	6	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	165	100.0%	130	100.0%	300	100.0%	-

## ② 職場で

選択項目	女性		男性		総計		総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
男性のほうに非常に優遇されている	12	7.2%	10	7.6%	27	8.9%	6.8%
どちらかといえば男性のほうに優遇されている	78	46.7%	50	38.2%	128	42.2%	42.2%
平等である	48	28.7%	47	35.9%	95	31.4%	30.7%
どちらかといえば女性のほうに優遇されている	11	6.6%	9	6.9%	20	6.6%	7.8%
女性のほうに非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1.7%
わからない	18	10.8%	15	11.5%	33	10.9%	10.8%
無回答	1	-	2	-	3	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	167	100.0%	131	100.0%	303	100.0%	100.0%

## ③ 家庭生活で

選択項目	女性		男性		総計		総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
男性のほうに非常に優遇されている	18	10.9%	4	3.0%	24	7.9%	9.8%
どちらかといえば男性のほうに優遇されている	70	42.4%	45	33.8%	117	38.6%	31.6%
平等である	56	33.9%	66	49.6%	122	40.3%	45.8%
どちらかといえば女性のほうに優遇されている	6	3.6%	9	6.8%	15	5.0%	7.1%
女性のほうに非常に優遇されている	2	1.2%	0	0.0%	2	0.7%	0.7%
わからない	13	7.9%	9	6.8%	23	7.6%	5.1%
無回答	3	-	0	-	3	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	165	100.0%	133	100.0%	303	100.0%	100.0%

## ④ 自治会やPTAなどの地域活動の場で

選択項目	女性		男性		総計		総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
男性のほうに非常に優遇されている	12	7.1%	9	6.8%	23	7.5%	5.5%
どちらかといえば男性のほうに優遇されている	66	39.3%	34	25.8%	101	33.1%	34.5%
平等である	44	26.2%	55	41.7%	99	32.5%	40.3%
どちらかといえば女性のほうに優遇されている	9	5.4%	11	8.3%	20	6.6%	6.8%
女性のほうに非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.7%
わからない	37	22.0%	23	17.4%	62	20.3%	12.3%
無回答	0	-	1	-	1	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	168	100.0%	132	100.0%	305	100.0%	100.0%

## ⑤ 政治や行政の政策・方針決定の場で

選択項目	女性		男性		総計		総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
男性のほうに非常に優遇されている	41	24.6%	23	17.4%	68	22.4%	10.1%
どちらかといえば男性のほうに優遇されている	84	50.3%	58	43.9%	143	47.0%	43.8%
平等である	15	9.0%	36	27.3%	51	16.8%	27.3%
どちらかといえば女性のほうに優遇されている	2	1.2%	3	2.3%	5	1.6%	3.4%
女性のほうに非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.3%
わからない	25	15.0%	12	9.1%	37	12.2%	15.2%
無回答	1	-	1	-	2	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	167	100.0%	132	100.0%	304	100.0%	100.0%

⑥ 法律や制度の上で

H28

選択項目	女性		男性		総計		H28 総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
男性のほうが非常に優遇されている	19	11.6%	11	8.3%	34	11.3%	5.1%
どちらかといえば男性のほうが優遇されている	73	44.5%	38	28.8%	112	37.2%	32.2%
平等である	29	17.7%	60	45.5%	89	29.6%	40.3%
どちらかといえば女性のほうが優遇されている	6	3.7%	7	5.3%	13	4.3%	7.8%
女性のほうが非常に優遇されている	0	0.0%	1	0.8%	1	0.3%	1.4%
わからない	37	22.6%	15	11.4%	52	17.3%	13.2%
無回答	4	-	1	-	5	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	164	100.0%	132	100.0%	301	100.0%	100.0%

⑦ 社会通念・習慣やしきたりなどで

H28

選択項目	女性		男性		総計		H28 総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
男性のほうが非常に優遇されている	36	21.8%	16	12.1%	56	18.5%	12.5%
どちらかといえば男性のほうが優遇されている	101	61.2%	82	62.1%	184	60.9%	62.2%
平等である	12	7.3%	21	15.9%	33	10.9%	14.5%
どちらかといえば女性のほうが優遇されている	0	0.0%	4	3.0%	4	1.3%	2.0%
女性のほうが非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1.0%
わからない	16	9.7%	9	6.8%	25	8.3%	7.8%
無回答	3	-	1	-	4	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	165	100.0%	132	100.0%	302	100.0%	100.0%

⑧ 社会全体として

H28

選択項目	女性		男性		総計		H28 総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
男性のほうが非常に優遇されている	22	13.2%	7	5.3%	32	10.5%	6.8%
どちらかといえば男性のほうが優遇されている	106	63.5%	78	59.1%	186	61.2%	55.7%
平等である	20	12.0%	34	25.8%	54	17.8%	22.0%
どちらかといえば女性のほうが優遇されている	1	0.6%	3	2.3%	4	1.3%	3.7%
女性のほうが非常に優遇されている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1.4%
わからない	18	10.8%	10	7.6%	28	9.2%	10.5%
無回答	1	-	1	-	2	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	167	100.0%	132	100.0%	304	100.0%	100.0%



問2 男女が平等な立場で協力しあっていくためには、どのようなことが大切だと思いますか。  
(3つ以内で選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28 総計
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	構成比
女性自身が経済力をつけたり、知識、技術を習得したりするなど積極的に能力の向上を図る	38	22.6%	17	12.8%	55	18.0%	18.4%
男性自身が生活者としての家事能力を身につける	39	23.2%	32	24.1%	71	23.2%	24.3%
男女がお互いの個性・能力を認め合い、補い合っているという認識を持つ	113	67.3%	84	63.2%	198	64.7%	67.9%
男女平等の視点に立った教育や学習を充実する	26	15.5%	29	21.8%	57	18.6%	19.0%
性別による様々な社会通念・慣習・しきたりを改める	47	28.0%	41	30.8%	90	29.4%	24.9%
家事・子育て・介護について、重要性を認識する	60	35.7%	33	24.8%	94	30.7%	32.8%
会話やコミュニケーションにより、お互いを思いやる気持ちを育てる	39	23.2%	40	30.1%	79	25.8%	29.5%
女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの向上	17	10.1%	12	9.0%	31	10.1%	14.4%
労働時間を短縮するなど、男女が家事や家庭責任を分担できる働き方が選べる	52	31.0%	24	18.0%	78	25.5%	23.0%
行政や企業などの指導的立場の人が理解を持つ	30	17.9%	27	20.3%	58	19.0%	15.1%
行政や企業などの役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実する	19	11.3%	26	19.5%	49	16.0%	14.1%
その他	2	1.2%	1	0.8%	3	1.0%	2.3%
無回答	2	-	2	-	4	-	-
合計	484	-	368	-	867	-	-
回答者数	168	-	133	-	306	-	-

## 2 家庭生活について

問3 「男性は外で働き、女性は家庭を守る」という考え方について、あなたはどのように思いますか。  
(1つだけ選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28 総計
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	構成比
賛成である	4	2.4%	2	1.5%	6	2.0%	5.1%
どちらかといえば賛成である	31	18.8%	28	21.4%	59	19.6%	29.3%
どちらかといえば反対である	60	36.4%	44	33.6%	106	35.2%	32.7%
反対である	46	27.9%	36	27.5%	85	28.2%	22.2%
わからない	24	14.5%	21	16.0%	45	15.0%	10.8%
無回答	3	-	2	-	5	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数 (合計—無回答)	165	100.0%	131	100.0%	301	100.0%	100.0%

問4 【単身世帯以外の方】におたずねします。次のような家庭の仕事は、どなたが担当されていますか。

①～④の項目それぞれについて、あてはまるものを選んでください。か。

① 食事のしたく

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	79	54.1%	2	1.7%
どちらかといえば自分	28	19.2%	4	3.4%
配偶者と同じ程度分担	6	4.1%	6	5.2%
どちらかといえば配偶者	2	1.4%	30	25.9%
ほとんど配偶者	3	2.1%	56	48.3%
親や子どもなど他の家族	21	14.4%	14	12.1%
その他	7	4.8%	2	1.7%
該当する世話や活動がない	0	0.0%	2	1.7%
無回答	11	-	6	-
合計	157	-	122	-
回答者数(合計-無回答)	146	100.0%	116	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
102	68.9%	6	6.1%
6	4.1%	15	15.3%
8	5.4%	62	63.3%
28	18.9%	11	11.2%
4	2.7%	4	4.1%
0	0.0%	0	0.0%
18	-	18	-
166	-	116	-
148	100.0%	98	100.0%

② 食事の片づけ

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	67	45.6%	7	6.0%
どちらかといえば自分	25	17.0%	5	4.3%
配偶者と同じ程度分担	21	14.3%	21	18.1%
どちらかといえば配偶者	3	2.0%	25	21.6%
ほとんど配偶者	4	2.7%	39	33.6%
親や子どもなど他の家族	18	12.2%	13	11.2%
その他	9	6.1%	4	3.4%
該当する世話や活動がない	0	0.0%	2	1.7%
無回答	10	-	6	-
合計	157	-	122	-
回答者数(合計-無回答)	147	100.0%	116	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
95	64.2%	11	11.1%
12	8.1%	30	30.3%
6	4.1%	44	44.4%
30	20.3%	11	11.1%
5	3.4%	3	3.0%
0	0.0%	0	0.0%
18	-	17	-
166	-	116	-
148	100.0%	99	100.0%

③ 洗濯

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	82	55.8%	9	7.8%
どちらかといえば自分	17	11.6%	4	3.4%
配偶者と同じ程度分担	13	8.8%	13	11.2%
どちらかといえば配偶者	4	2.7%	18	15.5%
ほとんど配偶者	2	1.4%	52	44.8%
親や子どもなど他の家族	23	15.6%	16	13.8%
その他	6	4.1%	2	1.7%
該当する世話や活動がない	0	0.0%	2	1.7%
無回答	10	-	6	-
合計	157	-	122	-
回答者数(合計-無回答)	147	100.0%	116	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
86	58.1%	9	9.2%
10	6.8%	18	18.4%
14	9.5%	60	61.2%
31	20.9%	10	10.2%
7	4.7%	1	1.0%
0	0.0%	0	0.0%
18	-	18	-
166	-	116	-
148	100.0%	98	100.0%

④ 掃除

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	66	45.2%	7	6.0%
どちらかといえば自分	31	21.2%	7	6.0%
配偶者と同じ程度分担	15	10.3%	24	20.7%
どちらかといえば配偶者	7	4.8%	23	19.8%
ほとんど配偶者	1	0.7%	40	34.5%
親や子どもなど他の家族	19	13.0%	9	7.8%
その他	7	4.8%	4	3.4%
該当する世話や活動がない	0	0.0%	2	1.7%
無回答	11	-	6	-
合計	157	-	122	-
回答者数(合計-無回答)	146	100.0%	116	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
98	66.7%	12	12.1%
10	6.8%	35	35.4%
8	5.4%	40	40.4%
24	16.3%	10	10.1%
7	4.8%	2	2.0%
0	0.0%	0	0.0%
19	-	17	-
166	-	116	-
147	100.0%	99	100.0%

⑤ 日常の買い物

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	61	41.5%	3	2.6%
どちらかといえば自分	27	18.4%	7	6.1%
配偶者と同じ程度分担	23	15.6%	33	28.7%
どちらかといえば配偶者	6	4.1%	30	26.1%
ほとんど配偶者	0	0.0%	28	24.3%
親や子どもなど他の家族	18	12.2%	9	7.8%
その他	12	8.2%	3	2.6%
該当する世話や活動がない	0	0.0%	2	1.7%
無回答	10	-	7	-
合計	157	-	122	-
回答者数 (合計-無回答)	147	100.0%	115	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
95	64.2%	5	5.1%
11	7.4%	37	37.4%
11	7.4%	47	47.5%
26	17.6%	6	6.1%
5	3.4%	4	4.0%
0	0.0%	0	0.0%
18	-	17	-
166	-	116	-
148	100.0%	99	100.0%

⑥ 子どもの世話

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	31	22.3%	2	1.8%
どちらかといえば自分	27	19.4%	0	0.0%
配偶者と同じ程度分担	15	10.8%	25	22.9%
どちらかといえば配偶者	1	0.7%	15	13.8%
ほとんど配偶者	1	0.7%	15	13.8%
親や子どもなど他の家族	9	6.5%	7	6.4%
その他	4	2.9%	5	4.6%
該当する世話や活動がない	51	36.7%	40	36.7%
無回答	18	-	13	-
合計	157	-	122	-
回答者数 (合計-無回答)	139	100.0%	109	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
46	34.8%	3	3.5%
17	12.9%	29	33.7%
3	2.3%	17	19.8%
19	14.4%	7	8.1%
5	3.8%	3	3.5%
42	31.8%	27	31.4%
34	-	30	-
166	-	116	-
132	100.0%	86	100.0%

⑦ 介護の必要な高齢者・病人の世話

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	24	17.3%	0	0.0%
どちらかといえば自分	15	10.8%	3	2.7%
配偶者と同じ程度分担	9	6.5%	9	8.2%
どちらかといえば配偶者	3	2.2%	5	4.5%
ほとんど配偶者	0	0.0%	5	4.5%
親や子どもなど他の家族	5	3.6%	5	4.5%
その他	1	0.7%	4	3.6%
該当する世話や活動がない	82	59.0%	79	71.8%
無回答	18	-	12	-
合計	157	-	122	-
回答者数 (合計-無回答)	139	100.0%	110	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
24	18.9%	6	7.1%
7	5.5%	16	18.8%
5	3.9%	11	12.9%
9	7.1%	3	3.5%
2	1.6%	1	1.2%
80	63.0%	48	56.5%
39	-	31	-
166	-	116	-
127	100.0%	85	100.0%

⑧ 地域の活動、自治会やPTA

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	24	16.7%	22	19.5%
どちらかといえば自分	25	17.4%	33	29.2%
配偶者と同じ程度分担	23	16.0%	27	23.9%
どちらかといえば配偶者	21	14.6%	8	7.1%
ほとんど配偶者	13	9.0%	3	2.7%
親や子どもなど他の家族	21	14.6%	7	6.2%
その他	4	2.8%	1	0.9%
該当する世話や活動がない	13	9.0%	12	10.6%
無回答	13	-	9	-
合計	157	-	122	-
回答者数(合計-無回答)	144	100.0%	113	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
32	22.5%	48	50.0%
29	20.4%	26	27.1%
33	23.2%	9	9.4%
40	28.2%	8	8.3%
4	2.8%	0	0.0%
4	2.8%	5	5.2%
24	-	20	-
166	-	116	-
142	100.0%	96	100.0%

⑨ 子どもの学校の活動・行事

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
ほとんど自分	33	24.1%	5	4.6%
どちらかといえば自分	16	11.7%	7	6.4%
配偶者と同じ程度分担	11	8.0%	9	8.3%
どちらかといえば配偶者	0	0.0%	16	14.7%
ほとんど配偶者	1	0.7%	12	11.0%
親や子どもなど他の家族	11	8.0%	5	4.6%
その他	2	1.5%	3	2.8%
該当する世話や活動がない	63	46.0%	52	47.7%
無回答	20	-	13	-
合計	157	-	122	-
回答者数(合計-無回答)	137	100.0%	109	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
46	36.5%	4	4.9%
13	10.3%	17	21.0%
1	0.8%	19	23.5%
13	10.3%	8	9.9%
4	3.2%	1	1.2%
49	38.9%	32	39.5%
40	-	35	-
166	-	116	-
126	100.0%	81	100.0%

問5 問4の分担を全体的にみて、あなたは満足していますか。次の中から選んでください。  
(1つだけ選択)

選択項目	女性		男性	
	人数	構成比	人数	構成比
満足	21	14.3%	22	18.6%
どちらかといえば満足	42	28.6%	51	43.2%
どちらかといえば不満	31	21.1%	9	7.6%
不満	18	12.2%	2	1.7%
どちらともいえない	35	23.8%	34	28.8%
無回答	10	-	4	-
合計	157	-	122	-
回答者数(合計-無回答)	147	100.0%	118	100.0%

H28

女性		男性	
人数	構成比	人数	構成比
26	20.3%	24	32.9%
37	28.9%	29	39.7%
26	20.3%	2	2.7%
16	12.5%	0	0.0%
23	18.0%	18	24.7%
38	-	43	-
166	-	116	-
128	100.0%	73	100.0%

問6 生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「個人の生活」の優先度についておたずねします。

(A) あなたの「希望」としては何を優先したいですか。(1つだけ選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	総計 構成比
「仕事」を優先したい	6	3.6%	6	4.8%	12	4.1%	4.0%
「家庭生活」を優先したい	22	13.3%	17	13.7%	39	13.3%	11.4%
「個人の生活」を優先したい	11	6.7%	14	11.3%	28	9.5%	5.1%
「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい	25	15.2%	23	18.5%	48	16.3%	20.5%
「仕事」と「個人の生活」をともに優先したい	2	1.2%	6	4.8%	8	2.7%	4.4%
「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先したい	29	17.6%	17	13.7%	47	16.0%	15.5%
「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活」のバランスをとりたい	70	42.4%	41	33.1%	112	38.1%	39.1%
無回答	3	-	9	-	12	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	165	100.0%	124	100.0%	294	100.0%	100.0%

(B) あなたの「現実(現状)」では何を優先していますか。(1つだけ選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	総計 構成比
「仕事」を優先している	34	20.7%	40	32.3%	75	25.6%	26.6%
「家庭生活」を優先している	41	25.0%	18	14.5%	61	20.8%	15.7%
「個人の生活」を優先している	12	7.3%	10	8.1%	22	7.5%	6.5%
「仕事」と「家庭生活」をともに優先している	39	23.8%	28	22.6%	67	22.9%	23.5%
「仕事」と「個人の生活」をともに優先している	8	4.9%	9	7.3%	19	6.5%	6.8%
「家庭生活」と「個人の生活」をともに優先している	13	7.9%	11	8.9%	24	8.2%	8.9%
「仕事」と「家庭生活」と「個人の生活」のバランスがとれている	17	10.4%	8	6.5%	25	8.5%	11.9%
無回答	4	-	9	-	13	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	164	100.0%	124	100.0%	293	100.0%	100.0%

問7 今後、男性が女性とともに家事、育児、介護(以下「家事など」)に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(3つまで選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	総計 構成比
男性が家事などに参加することに対する男性の抵抗感をなくす	69	41.1%	54	40.6%	124	40.5%	39.0%
男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくす	16	9.5%	15	11.3%	31	10.1%	
夫婦や家族間での会話など、コミュニケーションをよくはかる	80	47.6%	70	52.6%	151	49.3%	54.4%
年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等について当事者の考え方を尊重する	62	36.9%	32	24.1%	96	31.4%	
社会の中で、家事などについての評価を高める	51	30.4%	25	18.8%	79	25.8%	20.3%
男性による家事などについて、職場における上司や周囲の理解を進める	47	28.0%	39	29.3%	88	28.8%	
労働時間の短縮や休暇制度、テレワークなどのICTを利用した多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多	44	26.2%	35	26.3%	84	27.5%	35.1%
家事などに関心を高めるよう啓発や情報提供を行う	13	7.7%	18	13.5%	31	10.1%	9.5%
家事などを行うための、仲間(ネットワーク)づくりを進める	5	3.0%	15	11.3%	20	6.5%	4.9%
仕事との両立などの問題について、相談しやすい窓口を設ける	12	7.1%	11	8.3%	23	7.5%	8.5%
その他	6	3.6%	4	3.0%	10	3.3%	3.6%
無回答	2	-	2	-	4	-	-
合計	407	-	320	-	741	-	-
回答者数	168	-	133	-	306	-	-

### 3 就労・働き方について

問8 職場での女性の働き方について、どれが望ましいと思いますか。  
(1つだけ選択)

H28

選択項目	女性		男性		総計		総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
管理職や役員を目指して研鑽(けんさん)を積むべきである	10	6.2%	12	9.2%	24	8.1%	3.7%
男女という性別に関わりなく能力によって仕事を与えられるべきである	139	86.3%	117	89.3%	259	87.2%	83.4%
仕事には男女の役割分担があり、女性でなくてはできない仕事をすべきである	8	5.0%	1	0.8%	9	3.0%	8.0%
補助的な役割を担い男性を補佐するほうがよい	2	1.2%	0	0.0%	2	0.7%	1.7%
女性は職業を持たないほうがよい	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.7%
その他(具体的に:)	2	1.2%	1	0.8%	3	1.0%	2.7%
無回答	7	-	2	-	9	-	-
合計	168	-	133	-	306	-	-
回答者数(合計-無回答)	161	100.0%	131	100.0%	297	100.0%	#####

問9 女性が生涯仕事を続けていくことを難しくしている原因は何だと思いますか。  
あなたの考えに近いものすべてを選んでください。(あてはまるものすべてを選択)

H28

選択項目	女性		男性		総計		総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
続けていけるような適当な職場や仕事が地元にないから	46	27.4%	47	35.3%	98	32.0%	34.1%
企業側の女性社員に対する考え方に問題があること	42	25.0%	40	30.1%	86	28.1%	26.6%
夫をはじめ家族の理解がないこと	23	13.7%	27	20.3%	51	16.7%	13.8%
家事や育児、介護に関する夫の協力がなくないこと	68	40.5%	46	34.6%	115	37.6%	32.5%
女性自身に仕事を続けていくという自覚や覚悟が足りないこと	17	10.1%	19	14.3%	36	11.8%	19.0%
家庭や子どもを優先する女性自身の考え方が強いこと	51	30.4%	40	30.1%	92	30.1%	27.2%
保育や介護に関する社会的な支援サービスが不十分なこと	76	45.2%	45	33.8%	125	40.8%	39.3%
男は仕事、女は家庭という世間一般の考え方が強いこと	35	20.8%	40	30.1%	78	25.5%	23.3%
その他(具体的に:)	6	3.6%	6	4.5%	12	3.9%	6.2%
無回答	6	-	4	-	10	-	-
合計	370	-	314	-	703	-	-
回答者数	168	-	133	-	306	-	-

問10 女性の職場進出を促進するために、どのような条件整備が必要だと思いますか。  
あなたの考えに近いものを選んでください。(2つ以内で選択)

H28

選択項目	女性		男性		総計		総計 構成比
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
労働時間や休暇取得の面を配慮する	71	42.3%	44	33.1%	116	37.9%	76.1%
保育や介護のための施設・サービスを拡充する	50	29.8%	40	30.1%	94	30.7%	34.8%
育児や介護のための休暇制度、再雇用制度を普及、充実する	70	41.7%	62	46.6%	134	43.8%	47.5%
賃金、仕事内容など、労働条件面で男女差をなくす	55	32.7%	45	33.8%	102	33.3%	22.0%
女性の昇進・昇格の機会を男性と同等にする	26	15.5%	24	18.0%	51	16.7%	9.8%
就職・転職などに役立つ求人情報を充実する	7	4.2%	8	6.0%	15	4.9%	8.5%
女性自身の意識を高める	12	7.1%	19	14.3%	31	10.1%	16.1%
その他(具体的に:)	2	1.2%	1	0.8%	3	1.0%	3.6%
無回答	5	-	3	-	8	-	-
合計	298	-	246	-	554	-	-
回答者数	168	-	133	-	306	-	-

#### 4 男女間における暴力について

問11 「ドメスティック・バイオレンス(DV)」、「セクシャル・ハラスメント(セクハラ)」などについて、経験したり、見聞きしたことがありますか。次の中から選んでください。(1つだけ選択)

##### ①ドメスティック・バイオレンス

選択項目	女性		男性		総計		H28
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	女 人数
この最近5年の間に直接受けたことがある	6	3.7%	1	0.8%	9	3.0%	19
この5年以内にはないが、過去に被害をうけたことがある	8	4.9%	1	0.8%	9	3.0%	
身近(家族、友人など)に受けた人がいる	8	4.9%	10	7.8%	21	7.1%	13
受けた人から相談されたことがある	8	4.9%	2	1.6%	10	3.4%	6
経験したり見聞きしたことはないが内容は知っている	110	67.9%	87	67.4%	197	66.6%	91
言葉は聞いたことがあるが内容は知らない	10	6.2%	8	6.2%	18	6.1%	16
知らない	12	7.4%	20	15.5%	32	10.8%	23
無回答	6	-	4	-	10	-	7
合計	168	-	133	-	306	-	175
回答者数(合計-無回答)	162	100.0%	129	100.0%	296	100.0%	168

##### ②セクシャル・ハラスメント

選択項目	女性		男性		総計		H28
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	女 人数
この最近5年の間に直接受けたことがある	5	3.1%	0	0.0%	7	2.4%	15
この5年以内にはないが、過去に被害をうけたことがある	24	14.7%	3	2.3%	29	9.8%	
身近(家族、友人など)に受けた人がいる	7	4.3%	5	3.9%	13	4.4%	10
受けた人から相談されたことがある	5	3.1%	4	3.1%	9	3.0%	4
経験したり見聞きしたことはないが内容は知っている	99	60.7%	91	70.5%	190	64.0%	99
言葉は聞いたことがあるが内容は知らない	8	4.9%	6	4.7%	14	4.7%	11
知らない	15	9.2%	20	15.5%	35	11.8%	27
無回答	5	-	4	-	9	-	9
合計	168	-	133	-	306	-	175
回答者数(合計-無回答)	163	100.0%	129	100.0%	297	100.0%	166



5 地域活動について

問12 自治会やPTAなどの地域活動において、女性が会長やリーダーまたは役員(以下「会長など」)になることについて、どう思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つだけ選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28 総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
会長やリーダーまたは役員を目指して研鑽を積むべきである	7	4.3%	15	11.5%	23	7.8%	23	6.7%
男女という性別に関わりなく役職が与えられるべきである	118	73.3%	109	83.8%	230	77.7%	230	72.2%
男女の役割分担があり、女性でなくてはできない役職をすべきである	20	12.4%	4	3.1%	24	8.1%	24	11.4%
男性を補佐するほうがよい	5	3.1%	0	0.0%	5	1.7%	5	3.3%
女性は会長やリーダーにならないほうがよい	3	1.9%	0	0.0%	3	1.0%	3	1.0%
その他	8	5.0%	2	1.5%	11	3.7%	11	5.4%
無回答	7	-	3	-	10	-	10	-
合計	168	-	133	-	306	-	306	-
回答者数(合計-無回答)	161	100.0%	130	100.0%	296	100.0%	296	100.0%

問13 女性が自治会やPTAなどの地域活動において、会長などになるためには何が必要であると思いますか。次の中から選んでください。(2つ以内で選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28 総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
会長などの負担を軽減(行事内容や諸会議出席の分担)する	63	37.5%	43	32.3%	110	35.9%	110	67.5%
夫をはじめとする家族の理解や協力が得られる	62	36.9%	49	36.8%	111	36.3%	111	67.5%
地域での理解や協力が得られる	70	41.7%	63	47.4%	134	43.8%	134	83.4%
自治会やPTAなど地域団体に対する女性の参画についての研修を行う	16	9.5%	12	9.0%	29	9.5%	29	13.4%
女性講座や女性リーダー育成講座などを開催する	4	2.4%	6	4.5%	10	3.3%	10	6.9%
女性自身に意欲や関心がある	45	26.8%	26	19.5%	72	23.5%	72	60.3%
その他	4	2.4%	4	3.0%	9	2.9%	9	3.3%
無回答	6	-	3	-	9	-	9	-
合計	270	-	206	-	484	-	484	-
回答者数	168	-	133	-	306	-	306	100.0%

問14 女性の方は、もしあなたが会長などに推薦されたら引き受けますか。男性の方は、妻などの身近な女性が会長などに推薦されたら引き受けることに賛成しますか。(1つだけ選択)

選択項目	女性		男性		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
引き受ける(引き受けることに賛成する)	36	22.8%	77	65.3%	114	40.6%
断る(引き受けることに反対する)	122	77.2%	41	34.7%	167	59.4%
無回答	10	-	15	-	25	-
合計	168	-	133	-	306	-
回答者数(合計-無回答)	158	100.0%	118	100.0%	281	100.0%

問15 問14で「断る(引き受けることに反対する)」と回答した方におたずねします。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてを選択)

選択項目	女性		男性		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
家族の協力が得られないため	13	10.7%	7	17.1%	21	12.6%
女性が役職につくことを快く思わない社会通念があるため	14	11.5%	2	4.9%	17	10.2%
女性が役職につくと、地域の協力を得られにくい	11	9.0%	3	7.3%	15	9.0%
家事・育児や介護に支障が出るため	41	33.6%	19	46.3%	62	37.1%
役職につく知識や経験がないため	68	55.7%	15	36.6%	83	49.7%
女性には向いていないため	4	3.3%	2	4.9%	6	3.6%
その他	28	23.0%	6	14.6%	35	21.0%
無回答	0	-	1	-	1	-
合計	179	-	55	-	240	-
回答者数	122	-	41	-	167	-



6 防災について

問16 東日本大震災では避難所運営の責任者に女性が参加していないことや、日ごろの防災や震災対応に女性の視点がないことなどの問題が指摘されました。災害に備えるため、これからどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてを選択)

選択項目	女性		男性		総計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
避難所の運営に女性も参画できるようにする	77	45.8%	73	54.9%	154	50.3%
女性も男性も防災活動や訓練に取り組む	78	46.4%	86	64.7%	168	54.9%
備蓄品について、女性や乳幼児、介護が必要な人、障がい者などの視点をいれる	122	72.6%	77	57.9%	203	66.3%
避難所運営の基準などに、女性や乳幼児、介護が必要な人、障がい者などへの配慮を	113	67.3%	86	64.7%	204	66.7%
防災や災害現場で活動する女性を育成する	43	25.6%	43	32.3%	88	28.8%
日ごろからのコミュニケーション・地域でのつながりを大切にする	94	56.0%	71	53.4%	166	54.2%
日ごろからの地域の男女共同参画を進める	40	23.8%	49	36.8%	90	29.4%
その他	3	1.8%	1	0.8%	4	1.3%
無回答	9	-	4	-	13	-
合計	579	-	490	-	1,090	-
回答者数	168	-	133	-	306	-

7 今後の課題と取組方策について

問17 政治や行政、自治会において、政策の企画や方針を決める場に女性の参画が少ない理由はなんだと思いますか。(あてはまるものすべてを選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	総計 構成比
家庭、職場、地域における性別による役割分担や性差別の意識のため	46	27.4%	40	30.1%	91	29.7%	24.3%
男性優位の組織運営のため	85	50.6%	67	50.4%	156	51.0%	43.0%
家族の支援・協力が得られないため	43	25.6%	38	28.6%	83	27.1%	21.0%
女性の能力開発の機会が不十分であるため	28	16.7%	24	18.0%	52	17.0%	18.0%
家事、子育て、介護の負担が大きいため	110	65.5%	71	53.4%	186	60.8%	65.6%
女性の活動を支援するネットワーク等の組織の不足	23	13.7%	29	21.8%	56	18.3%	13.1%
女性自身の積極性が不十分であるため	50	29.8%	50	37.6%	101	33.0%	53.1%
その他	9	5.4%	2	1.5%	11	3.6%	5.6%
無回答	7	-	8	-	15	-	-
合計	401	-	329	-	751	-	-
回答者数	168	-	133	-	306	-	-

問18 北栄町で「男女共同参画社会」を実現するために、今後、行政は特にどのようなことに力を入れて行くべきだと思いますか。(3つ以内で選択)

選択項目	女性		男性		総計		H28
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	総計 構成比
男女共同参画の視点から、慣習の見直しや広報・啓発を進める	45	26.8%	31	23.3%	77	25.2%	25.2%
男女平等の視点に立った教育や学習を進める	41	24.4%	32	24.1%	74	24.2%	24.3%
女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を充実する	18	10.7%	7	5.3%	27	8.8%	8.9%
就労における男女の機会均等や働きやすい環境の整備を進める企業の取組を支援する	79	47.0%	54	40.6%	133	43.5%	43.6%
保育の施設・サービスや子育て支援を充実する	42	25.0%	51	38.3%	94	30.7%	30.8%
介護が必要な高齢者や病人の施設やサービスを充実する	54	32.1%	43	32.3%	98	32.0%	32.1%
労働時間の短縮や休暇の取得、テレワーク制度の普及など、働き方の見直しを啓発する	47	28.0%	36	27.1%	86	28.1%	28.2%
子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する	83	49.4%	60	45.1%	144	47.1%	47.2%
町の審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する	24	14.3%	14	10.5%	38	12.4%	12.5%
町の職員が率先して、家庭や地域で男女共同参画を実践する	17	10.1%	11	8.3%	28	9.2%	9.2%
その他	3	1.8%	4	3.0%	7	2.3%	2.3%
無回答	6	-	1	-	7	-	-
合計	459	-	344	-	813	-	-
回答者数	168	-	133	-	306	-	-

# 計画の体系図（案）

資料 3

## 第4次計画(案)

### 〈基本目標1〉誰もが活躍できる環境づくり

重点目標	基本的施策
(1) 地域・社会活動における女性の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議会等の政策・方針決定過程における女性の参画の推進</li> <li>・ 地域における男女共同参画の推進</li> </ul>
(2) 働く場における女性の活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進</li> <li>・ 一人一人が能力を発揮できる職場環境づくり</li> </ul>

### 〈基本目標2〉安全・安心に暮らせる社会づくり

重点目標	基本的施策
(3) 生涯を通じた健康支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯を通じた健康の保持増進</li> <li>・ 妊娠・出産等に関する支援</li> </ul>
(4) 誰もが安心して暮らせる環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災・災害復興における男女共同参画の推進</li> <li>・ 高齢者、障がい者等が暮らしやすい環境の整備</li> <li>・ 多様な性を認める地域づくり</li> </ul>
(5) あらゆる暴力の根絶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 暴力を許さない社会づくり</li> <li>・ 安心して相談できる体制づくり</li> </ul>

### 〈基本目標3〉男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

重点目標	基本的施策
(6) 男女共同参画の理解促進と未来の人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画の理解と共感を広げる普及啓発</li> <li>・ 子どもの頃からの男女共同参画の推進</li> <li>・ 生涯を通じた男女共同参画の学習機会の提供</li> <li>・ 家庭における男女共同参画の推進</li> </ul>

## 第3次計画

### 〈基本目標1〉男女共同参画を進める社会をつくろう

重点目標	基本的施策
(1) 男女共同参画社会の実現のための意識改革・理解促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 男女共同参画の理解を広げる普及啓発</li> <li>② 子どもの発達段階における男女平等教育の推進</li> <li>③ 生涯を通じた男女共同参画の学習機会の提供</li> </ul>
(2) 政策・方針決定の場への女性の参画拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 各種審議会、委員会等の政策、方針決定の場への女性の参画を拡大</li> <li>② 自治会、各種団体の役員等への女性の積極的登用</li> <li>③ 女性が地域活動に参加しやすい支援体制の整備</li> </ul>
(3) 地域における男女共同参画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域社会における固定的性別役割分担意識や慣習の見直しのための意識啓発</li> <li>② 地域活動等における男女共同参画の促進</li> <li>③ 防災・復興分野における男女共同参画の推進</li> </ul>

### 〈基本目標2〉働く場、家庭における男女共同参画を実現しよう

重点目標	基本的施策
(4) 働く場における男女共同参画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進</li> <li>② 男女が共に能力を発揮できる職場環境づくりの支援</li> <li>③ 農林水産業・商工業等の自営業における男女共同参画の推進</li> </ul>
(5) 家庭における男女共同参画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 家庭生活における固定的性別役割分担意識や慣習の見直しのための意識啓発</li> <li>② 家事、育児、介護等における男女共同参画の推進</li> <li>③ 育児や介護にかかる相談窓口やサービスの充実</li> </ul>

### 〈基本目標3〉だれもが健康で安心して暮らせる社会をつくろう

重点目標	基本的施策
(6) 生涯を通じた男女の健康支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 生涯を通じた男女の健康増進</li> <li>② 思春期・妊娠・出産等、生涯を通じた女性の健康支援</li> </ul>
(7) 男女間におけるあらゆる暴力の根絶	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 男女間における暴力の発生を防ぐ環境づくり</li> <li>② 安心して相談できる体制づくり</li> <li>③ 若年層を対象とする予防啓発の拡充</li> </ul>